

「気仙沼支援 医療・福祉関係5団体」企画（平成29年11月期・中旬） 決定



《スキルアップ研修連絡網による案内》

平成28年10月吉日 「気仙沼支援 医療・福祉関係5団体」

①平成29年度 第3回 福寿荘介護予防啓発講座・・11月17日（金）13：00～15：30

会場：気仙沼市老人福祉センター「福寿荘」

対象：一般市民（地域の高齢者）、福寿荘「趣味の集い」参加者全員

司会進行：菅原康宏（5団体事務長）

演題：『健康長寿と栄養—少食・粗食では長生きできない—』 13：00～13：50

講演講師：新開 省二（しんかい しょうじ）氏 東京都健康長寿医療センター研究所 副所長

（トイレ休憩）

講話と実技：『りつこ式レクササイズ』 14：00～14：50

講師：山崎 律子（やまざき りつこ）氏 （株）余暇問題研究所代表取締役 主席研究員

（質疑応答）

主催：社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会、気仙沼市老人福祉センター「福寿荘」

共催：気仙沼支援 医療・福祉関係5団体、東京都健康長寿医療センター研究所

②平成29年度『保健・医療・福祉系職員対象のスキルアップ研修（公開）』

・・11月17日（金）18：00～19：30

会場：市民健康管理センター「すこやか」多目的ホール

対象：保健・医療・福祉系職員、一般市民

◆講演『感染症治療における多剤耐性菌について』

講師：稲松 孝思（いなまつ たかし）氏 東京都健康長寿医療センター顧問医師・研究所協力研究員

主催：気仙沼支援 医療・福祉関係5団体、東京都健康長寿医療センター研究所

共催：気仙沼市、一般社団法人気仙沼市医師会、気仙沼地区地域医療委員会、一般社団法人気仙沼歯科医師会、
気仙沼介護サービス法人連絡協議会

③通所事業所等職員研修・・11月17日（金）18：00～19：30

会場：気仙沼市役所 ワン・テン庁舎2F 大ホール

対象：介護サービス事業所等（通所等）

◆講演・実演：『高齢者の余暇～今すぐできるレクリエーション活動～』

講師：山崎 律子（やまざき りつこ）氏 （株）余暇問題研究所代表取締役 主席研究員

※ 申し込み締め切り 11月10日（金）

主催：気仙沼市保健福祉部地域包括支援センター

後援：「気仙沼支援・医療・福祉関係5団体」、（株）余暇問題研究所

④平成29年度 5団体による『健康講話とリハビリ・健康相談会』シリーズ
「お違者出前講座」 in 陸前高田 生出地区・・・11月18日(土) 10:30~14:30

会場：生出(おいで)地区コミュニティセンター(生出多目的集会センター)

対象：生出地区の高齢者

◆午前の部：

1) 講演『健康長寿一動ける幸せ・食べれる幸せ・ツナガル幸せ』 10:30~11:10

講師：谷口 幸一(やぐち こういち)氏 東海大学健康科学部特任教授

2) 講話と実技『わくわくレクサイズ』～こころワクワク、からだイキイキ。さあ、レクササイズを始めましょう!～』

11:15~11:55

講師：山崎 律子(やまざき りつこ)氏 (株)余暇問題研究所 代表取締役・主席研究員

(昼食タイム)

◆午後の部・健康相談会 13:00~14:30 ※健康面、リハビリ、認知症、介護などのよろず相談

相談員：高橋 龍太郎(たかはし りゅうたろう)氏 前東京都健康長寿医療センター研究所副所長/「5団体」代表 医師
稲松 孝思(いなまつ たかし)氏 東京都健康長寿医療センター顧問医師・研究所協力研究員
谷口 幸一(やぐち こういち)氏 東海大学健康科学部特任教授
山崎 律子(やまざき りつこ)氏 (株)余暇問題研究所 代表取締役・主席研究員
米山 淑子(よねやま よしこ)氏 特定非営利活動法人生き生き介護の会 理事長
本田 拓也(ほんだ たくや)氏 東京都健康長寿医療センター研究所 リハビリテーション科 作業療法士
熊木 陽平(くまき ようへい)氏 (東京都健康長寿医療センター リハビリテーション科 理学療法士)
菅原 康宏(すがわら やすひろ)氏 東京都健康長寿医療センター リハビリテーション科 臨床心理士

浅川 和行（あさかわ かずゆき）氏 八王子市教育支援課就学相談員

※ 医師1名体制となる可能性があるため、医師への相談は午前中から受け付けます。

主催／共催：「気仙沼支援 医療・福祉関係5団体」、生出地区コミュニティ推進協議会、東京都健康長寿医療センター研究所（東京都老人総合研究所）、（株）余暇問題研究所、日本老年行動科学会

⑤平成29年度 気仙沼市医師会附属高等看護学校（看護教育カリキュラム）支援

①講座名：『内分泌』

日時：平成29年11月17日（金） 17:00～18:30 高等看護学校 2コマ

平成29年11月18日（土） 9:00～10:30 高等看護学校 2コマ

場所：気仙沼市医師会附属高等看護学校・准看護学校

講師：森 聖二郎（もり せいじろう）氏 東京都健康長寿医療センター 臨床研究推進センター部長

②講座名：『自律神経』

日時：平成29年11月17日（金） 18:40～20:10 高等看護学校 2コマ

平成29年11月18日（土） 10:40～12:10 高等看護学校 2コマ

場所：気仙沼市医師会附属高等看護学校・准看護学校

講師：高橋 龍太郎（たかはし りゅうたろう）氏 前東京都健康長寿医療センター研究所副所長／「5団体」代表

主催：気仙沼市医師会附属看護学校

協力：「気仙沼支援・医療・福祉関係5団体」、東京都健康長寿医療センター研究所

⑥平成29年度「NPO法人 遠野まごころネット」との交流研修会・・・11月18日（土）15:30～

「遠野まごころネット」は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災で被災した岩手県沿岸部の被災者の方々を支援するべく、遠野市民を中心として結成された被災地支援団体です。内陸と沿岸を結ぶ、物や人や情報が集まって行き交うHUB(ハブ)として、全国各地からのボランティアや支援物資等の受付・手配を実施しているNPO団体です。

陸前高田市、大槌町など、5団体の岩手県沿岸部の支援に際して、講演会の開催等で「遠野まごころネット」に協力をお願いした時期があります(平成23～27年度)。

会場：NPO法人遠野まごころネット事務所

[次第]

- 1) 代表挨拶
- 2) 団体活動の近況と経過報告(5団体側の報告：菅原事務長)
- 3) 歓談

[参加者]

5団体・・・9名

遠野まごころネット・・・?名

⑦平成29年度 認知症ケア研修会・認知症家族交流会・・・11月20日（月）13:30～15:30

会場：気仙沼市唐桑保健福祉センター「燦々館」研修室

対象：認知症の方を介護されている家族・関係者

◆演題：『認知症の症状をやわらげるコミュニケーションのコツ』

講師：伊東 美緒(いとう みお)氏 東京都健康長寿医療センター研究所 研究員

※ 申し込み締め切り 11月13日(月)

主催：「気仙沼支援 医療・福祉関係5団体」、東京都健康長寿医療センター研究所
共催：気仙沼市



※ 各企画の詳細については、チラシを参照のこと

◎全体統括(企画コーディネーター)：「気仙沼支援 医療・福祉関係5団体」事務長 菅原康宏

「気仙沼支援 医療・福祉関係5団体」とは、「東京都健康長寿医療センター研究所」「日本老年医学会」「日本臨床発達心理士会（平成24年3月撤退）」「日本老年行動科学会」及び「医療法人社団つくしんぼ会」による、気仙沼支援を目的として震災年度の1月に結成された団体であり、この5団体と協力関係にあるその他の団体も含めて「気仙沼支援 医療・福祉関係5団体」と呼んでいます。平成24年4月からは、プラス1として「子どもの発達支援を考えるSTの会」が主催団体として新たに登録され、研修支援などに関する5団体としての対応力が増すことになりました。また、共催団体として、気仙沼市、一般社団法人気仙沼市医師会、気仙沼地区地域医療委員会、気仙沼市社会福祉協議会に加え、平成24年7月からは「気仙沼介護サービス法人連絡協議会」、平成24年12月からは「一般社団法人気仙沼歯科医師会」が加わるようになりました。一方、平成25年度は5団体構成に一部変更があり、「日本臨床発達心理士会」が撤退し、新たに「獨協医科大学越谷病院子どものこころ診療センター」が主催団体として登録されました。さらに、平成25年5月からは「鶴見大学歯学部」が主催団体の一員として5団体に登録されました。また、平成26年度については、「子どもの発達支援を考えるSTの会」が3月いっぱい撤退したことにより、6団体構成で研修等の支援を実施しました。平成28年度については、子ども部門の支援団体として新たに「特定非営利活動法人 CE センター(NPO Child-rearing & Education support Center)」が加わりました。

これにより、平成29年度は7団体構成で気仙沼支援を継続することになります。

【2017年(平成29年度) 研修会等開催日程】

平成29年度の年度支援計画は、下記に示す通りです。

平成29年度 5団体支援 研修等企画 (10月25日時点での変更のお知らせ)

企画及び関連学会等	旅費等支給	会場	応援
震災支援に関する講演（菅原）・・・4月17日（月）午前11時～	①菅原（レンタカー、ガソリン代、講師等お茶代含む）	気仙沼市立鹿折中学校	
年間支援計画に関する最終調整及び震災関連の報告書配布 【気仙沼市（地域包括、健康増進課、子ども家庭課）⇒医師会・看護学校⇒気仙沼市社会福祉協議会、老人クラブ連合会事務局⇒陸前高田市⇒			

その他】・・4月16日(日)～4月17日(月)			
介護予防サポーター養成講座①(江尻) ・・5月26日(金)午後1時30分～	江尻(気仙沼市からの支給)	ワンテン(大ホール)	
介護予防サポーター養成講座②(江尻) ・・6月2日(金)午後1時30分～	江尻(気仙沼市からの支給)	ワンテン(大ホール)	
社協系研修①(大淵)・・6月23日(金)午後1時～2時30分 市役所挨拶(震災回顧録寄贈セレモニー)、気仙沼市地域包括支援センターとの協議・・午後3時以降で調整予定	②樋口、③高橋、④大淵、⑤太田、 ⑥菅原(レンタカー、ガソリン代、 講師等お茶代含む)、③金丸	老人福祉センター	樋口さんお手伝い
高等看護学校 特別講義(太田) ・・6月23日(金)午後6時30分～	④太田	看護学校	
介護家族研修会・交流会(米山) ・・6月24日(土)午前10時30分～12時		すこやか(多目的)	老年行動科学会・米山
健康相談会①(唐桑地区)・・6月24日(土)午後 つくしんぼ会によるウォーキング教室(軽部、山本) 雨天時は室内	⑦リハスタッフ1(中島)	燦さん館	7名(リハ1・・樋口/米山、浅川、つくしんぼ会2、鈴木、その他)
准看護学校 生体防御3コマ(稲松) ・・7月7日(金)午後・8日(土)午前	稲松(気仙沼市医師会からの支給)	看護学校	
市民公開講座①(宇良) ・・8月25日(金)午後2時30分～4時 市民公開講座②(飯田、金澤、稲松) ※ シンポジウム形式 ・・8月26日(土)午後1時30分～4時	⑧高橋、⑨稲松、⑩金丸、⑪宇良、 ⑫菅原(レンタカー、ガソリン代、 講師等お茶代含む)	すこやか(多目的) すこやか(多目的)	4名(リハ1・・篠山/飯田、浅川、その他1)

社協系研修②（金丸）・・・8月25日（金）午後1時～2時30分		老人福祉センター	
健康相談会②(鹿折地区)・・・8月26日（土）午後1時30分～4時	⑬リハスタッフ（熊木）、⑭リハスタッフ（篠山）	やすらぎ	
介護家族研修会・交流会（鉦） ・・・8月26日（土）午前10時00分～11時30分		やすらぎ	
高等看護学校 脳神経4コマ（加藤） ・・・10月20日（金）午後・10月21日（土）午前	加藤（気仙沼市医師会からの支給）	看護学校	
社協系研修②（金丸）・・・10月20日（金）午後1時～2時30分	⑩金丸、⑮リハスタッフ1（牧田）、 ⑯菅原		牧田
気になる子を持つ保護者との懇談会・・・11月4日（土）午前 スキルアップ研修（発達障害）・・・11月4日（土）午後 地域活動リーダー研修（山崎り）・・・11月4日（土）午後	⑭菅原（レンタカー、ガソリン代、 講師等お茶代含む） ⑮リハスタッフ1（牧田） 山崎（気仙沼市からの支給）	マザーズホーム すこやか（多目的） ワンテン（大ホール）	5名（作田、鈴木り、持丸、 浅川、リハ1・・・牧田鈴木 木⑩）
リアスアーク美術館（震災展）案内・・・11月5日（日）午前			
高等看護学校講演（看護部長（総師長）：黒坂 眞理子）～気仙沼市医師 会附属看護学校講師研修会～ ・・・11月10日（金）午後6時～	黒坂（気仙沼市医師会からの支給）	気仙沼プラザホテル	
高等看護学校 自律神経2コマ、内分泌2コマ（高橋、井藤 森） ・・・11月17日（金）午後・18日（土）午前	⑯高橋、⑰井藤 森、⑱稲松、⑲菅 原（レンタカー、ガソリン代、講師 等お茶代含む）⑳新聞	看護学校	◆内分泌 11/17：午後6時～8 時10分、11/18：10時40分～12 時10分。 ◆自律神経 11/17：午後5時～6 時半、午前9時～10時半

医師会研修（稲松）・・・11月17日（金）午後6時30分～8時 通所事業所等職員研修（山崎り）・・・11月17日（金）夕方		すこやか（多目的） ワンテン（大ホール）	
お達者出前相談会③（陸前高田・生出地区）・・・11月18日（ 日 土）午前10時半～12時（昼食）午後1時～2時半頃 『遠野まごころネット』との交流研修会（情報交換会）・・・11月18日（土）午後3時30分～	㉑本田、㉒熊本	陸前高田市生出地区 コミュニティセンター	5名（山崎り、浅川、鈴木 男 、米山、その他2）
介護家族研修会・交流会（伊東）・・・11月20日（月）午後	㉓伊東		
5団体新年会・・・平成30年1月19日（金）			
高等看護学校 特別講義（山崎り） ・・・1月12日（金）午後5時～午後6時30分	山崎（気仙沼市医師会からの支給）	看護学校	
市長表敬訪問／気仙沼市側の関係機関との調整（みしおね体操他） ・・・2月2日（金）午後3時30分～ 市民公開講座③（大淵）「お化粧品と介護予防」 ・・・2月2日（金）午後6時30分～ 認知トレーニングのプレゼン(リハ Gr)「認トレ大作戦 in 気仙沼」 ・・・2月2日（金）午後1時00分～ 市民公開講座④（新開）「 ・・・2月3日（土）午前10時～	㉔高橋、㉕大淵、㉖菅原（レンタカー、ガソリン代、講師等お茶代含む）、㉗新開、㉘金丸、㉙加藤	市役所応接室他 ワンテン（大ホール） ケアハウス・ソレイユの丘	江尻さんも出席 ※ 各団体の代表者の出席も呼びかける
介護予防サポーターフォローアップ研修 ・・・2月2日（金）午後1時30分～	江尻（気仙沼市からの支給）		
震災追悼式典 3月11日（日）			

2017年度 お達者出前講座(日本老年行動科学会)

第1回

日時 7月2日〈日〉午前10時から12時
地区 気仙沼
会場 太田2区自治会館
担当 上野・米山・岡本

第2回

日時 8月26日〈土〉午後1時30分から3時30分
地区 新月
会場 新月公民館
担当 山崎・斎藤・箕浦・岡本

第3回


日時 9月9日〈土〉午後1時30分から3時30分
地区 鹿折
会場 市民福祉センター「やすらぎ」
担当 上野・米山・岡本・峯尾

(この他、特別企画として、9月10日〈日〉に浪板地区の老人会を対象に実施)

第4回

日時 9月17日〈日〉午前10時から12時 午後1時30分から3時30分
地区 大島
会場 大島公民館
担当 山崎、上野・米山・峯尾・岡本

◆個別支援 富永 、浅川 、桐山  8月2日(水)～7日(月) おひさま保育園、気仙沼市マザーズホーム他

◆個別支援 渡邊  9月14日(木)～16日(土) 気仙沼市マザーズホーム

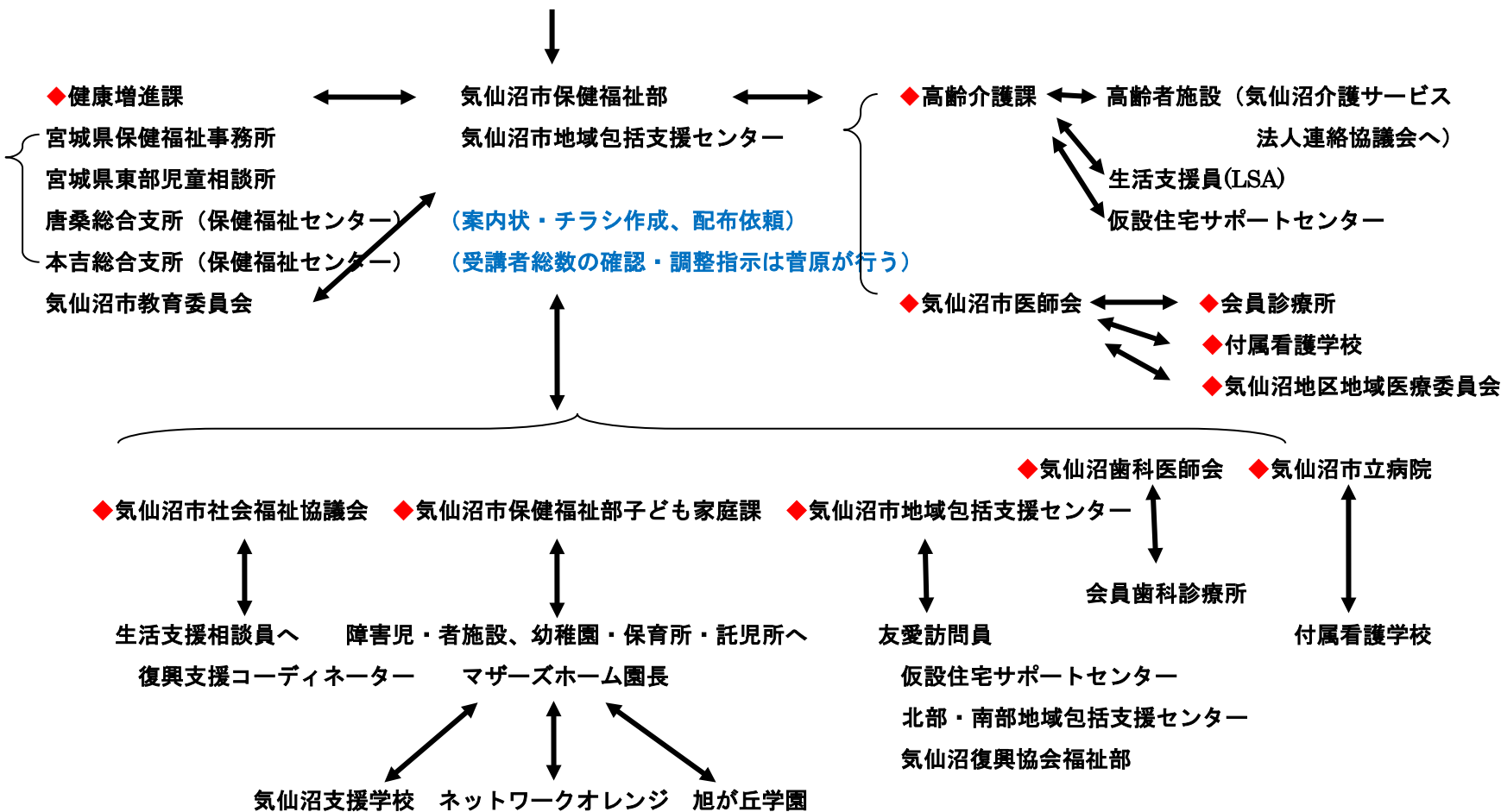
※ このほかにも個別の企画で施設支援等に入る予定の先生方がいらっしゃいます。連絡が入り次第、適宜報告致します。



【気仙沼市保健福祉部地域包括支援センター関連の研修 連絡網】

※【研修計画・案内要綱決定後の案内および受講者集約】

『気仙沼支援 医療・福祉関係5団体』代表 東京都健康長寿医療センター研究所前副所長 高橋龍太郎
 (研修細目の提示・チラシ作成依頼)



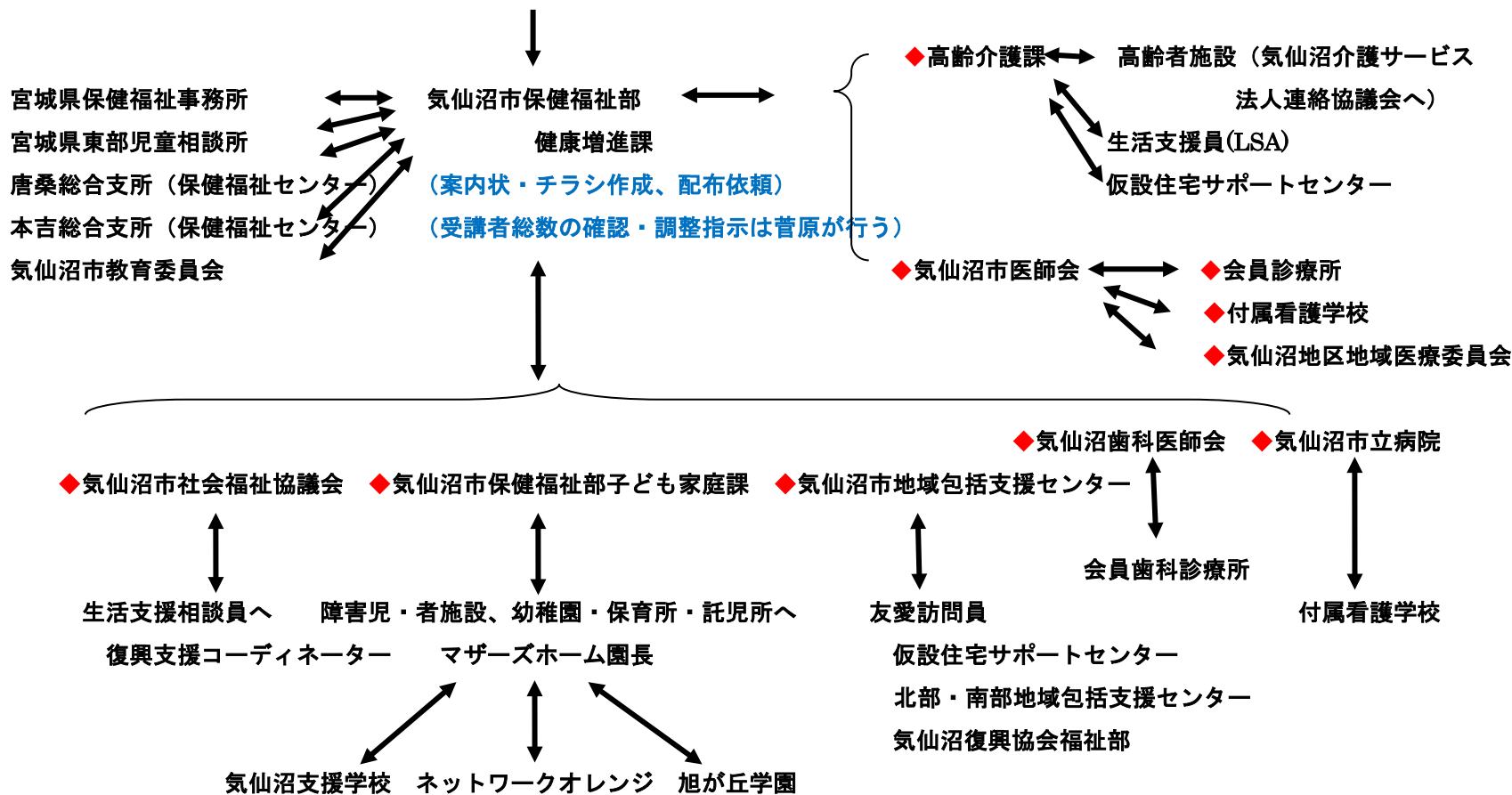
連絡先：気仙沼市保健福祉部地域包括支援センター 熊谷 電話 22-6600 (内線 419・418)

【気仙沼市保健福祉部健康増進課関連の研修（市民公開講座） 連絡網】

※【研修計画・案内要綱決定後の案内および受講者集約】

『気仙沼市支援 医療・福祉関係5団体』代表 東京都健康長寿医療センター研究所前副所長 高橋龍太郎

(研修細目の提示・チラシ作成依頼)

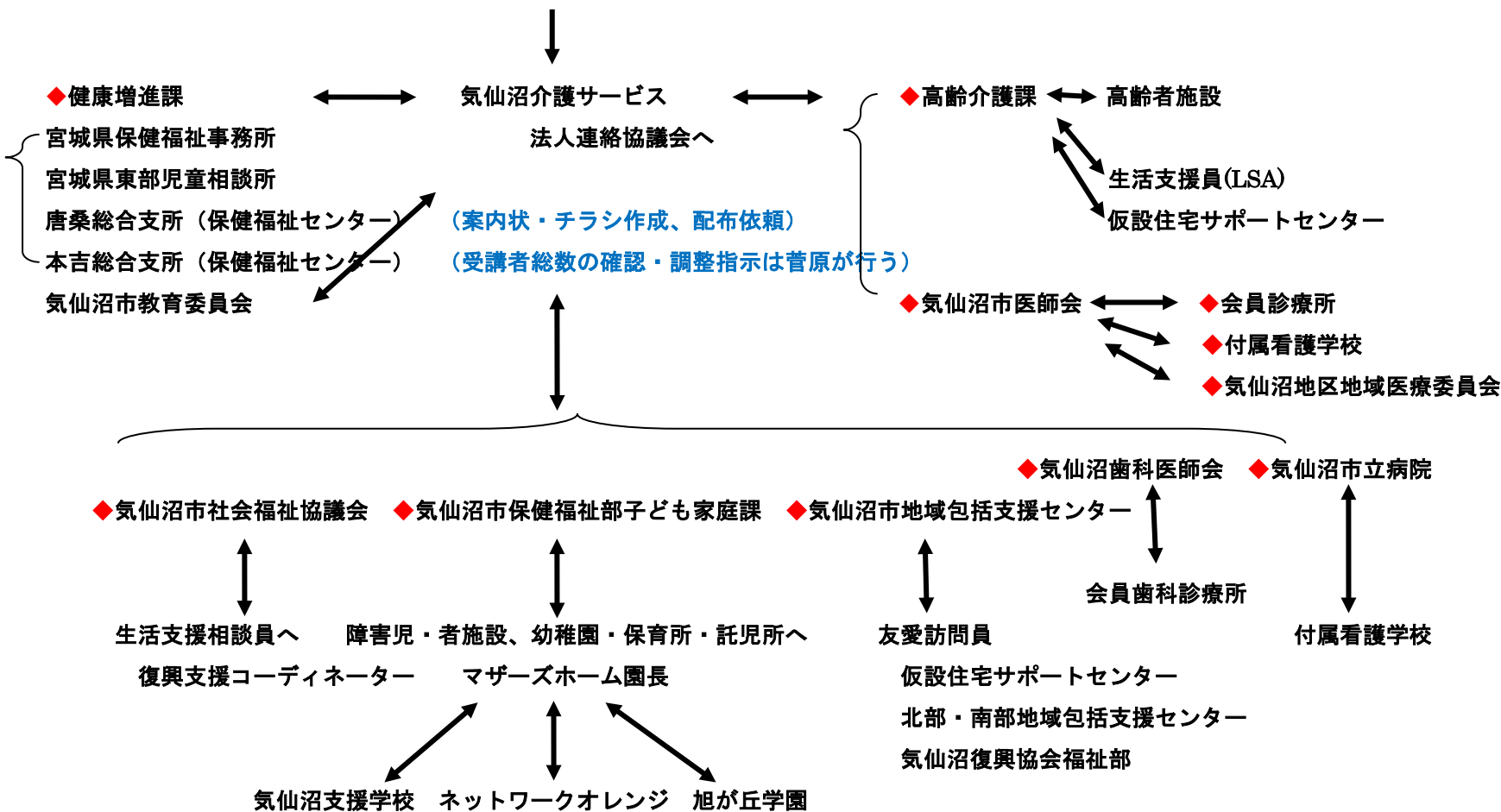


連絡先：気仙沼市保健福祉部健康増進課 佐々木、栃木 電話 0226-21-1212

【気仙沼介護サービス法人連絡協議会関連のスキルアップ研修 連絡網】

※【研修計画・案内要綱決定後の案内および受講者集約】

『気仙沼支援 医療・福祉関係5団体』代表 東京都健康長寿医療センター研究所前副所長 高橋龍太郎
 (研修細目の提示・チラシ作成依頼)



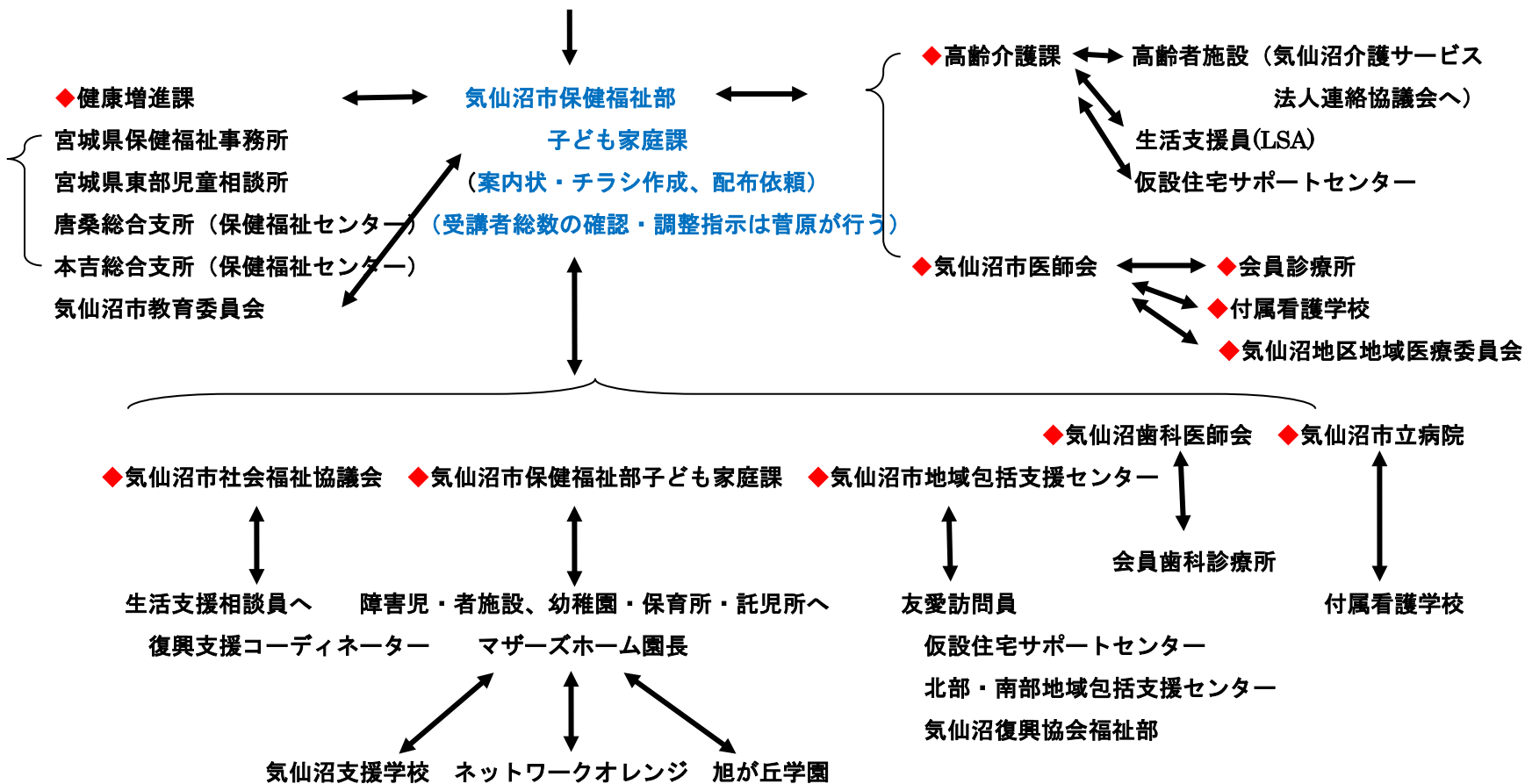
連絡先：気仙沼介護サービス法人連絡協議会事務局（なごみ本部事務局） 皆川 電話 0226-23-7531

【保育系職員および障害児福祉施設、特別支援学校職員等対象のスキルアップ研修 連絡網】

※【研修計画・案内要綱決定後の案内および受講者集約】

『気仙沼市支援 医療・福祉関係5団体』代表 前東京都健康長寿医療センター研究所前副所長 高橋龍太郎

(研修細目の提示・チラシ作成依頼)



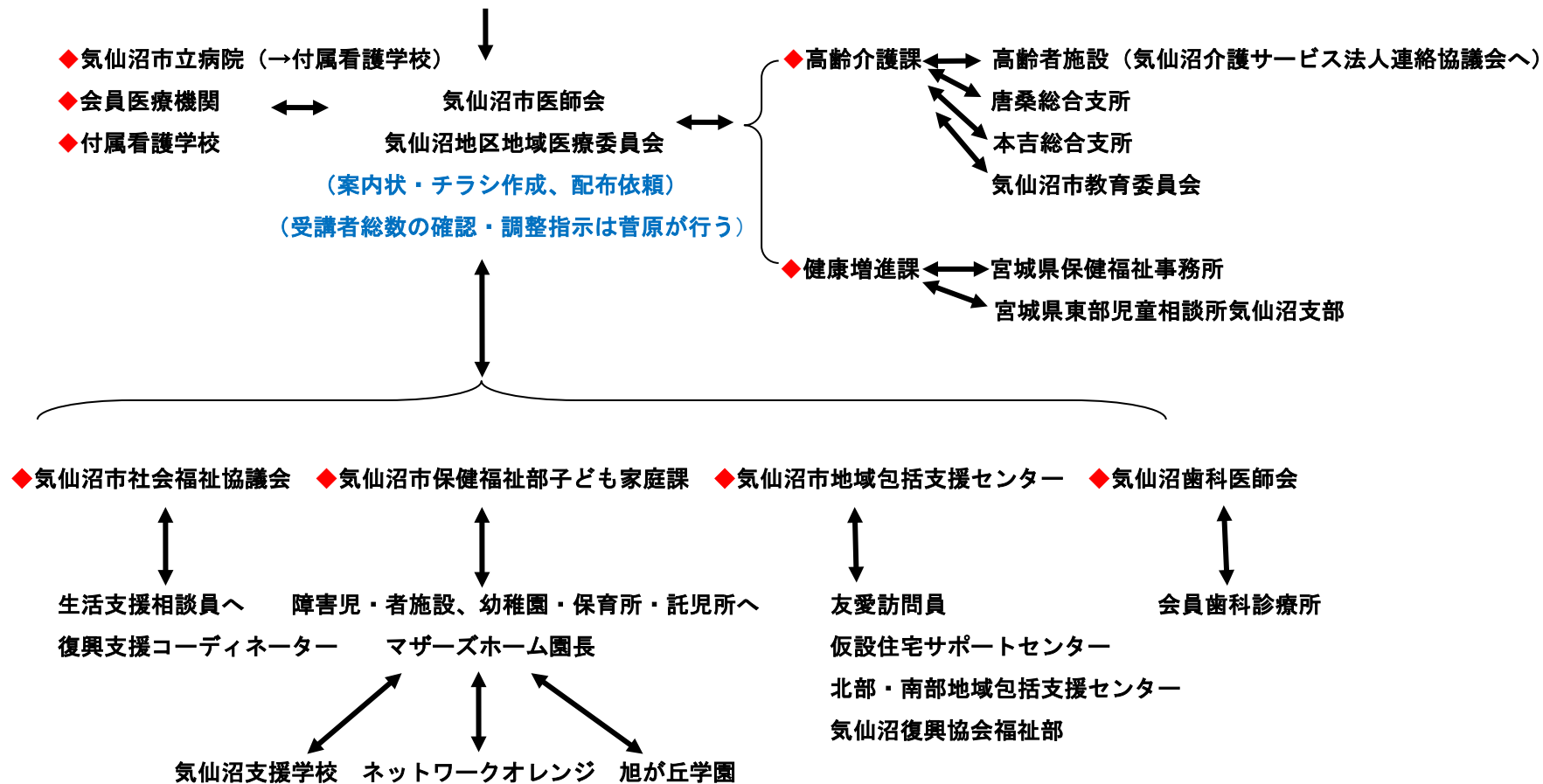
連絡先：気仙沼市保健福祉部 子ども家庭課 児童福祉係 及川・遠藤 電話 0226-22-3429（直通）

【保健・医療・福祉系職員対象スキルアップ研修連絡網】

※【研修計画・案内要綱決定後の案内および受講者集約】

『気仙沼市支援 医療・福祉関係5団体』代表 東京都健康長寿医療センター研究所前副所長 高橋龍太郎

(研修細目の提示・チラシ作成依頼)



連絡先：一般社団法人気仙沼市医師会事務局 小野寺 TEL 0226-22-0842 FAX 0226-24-1387

お手伝いの先生方（講師等）紹介

順不同

➤ 新開 省二 氏

東京都健康長寿医療センター研究所 副所長（医師、医学博士）

1980年愛媛大学医学部卒業後、1984年同大学大学院医学研究科博士課程修了。1990年から91年、文部省在外研究員としてトロント大学医学部に留学。その後、愛媛大学医学部助教授をへて1998年東京都老人総合研究所研究室長、2005年同研究部長、2015年10月現職。専門は老年学・公衆衛生学で、高齢者を対象とした疫学研究により老化プロセスの解明や健康長寿の施策づくりを行う。各種学会理事・評議員や厚生労働省「次期健康日本21策定検討委員会」委員など歴任。日本公衆衛生学会奨励賞（2006年）、都知事賞（2001、2007年）などを受賞。著書は『死ぬまで介護いらずで人生を楽しむ食べ方』（草思社、2017）など。学術論文は約350本。NHKなどのテレビ番組にもたびたび出演

➤ 稲松 孝思 氏

東京都健康長寿医療センター 顧問医師 研究所協力研究員

金沢市生まれ。金沢大医学部卒。杏林大学・北里大学客員教授。総務省恩給顧問医、厚生労働省・厚生科学審議会臨時委員。東京都老人医療センター（現東京都健康長寿医療センター）感染症科部長、臨床検査科部長などを経て、2013年4月から現職。近代医学史、養育院史、渋沢栄一研究にも造詣が深い。専門は、内科・感染症内科・老年医学。感染症学会専門医、老年医学会専門医、内科学会認定医、ICD（インフェクション・コントロール・ドクター）。主著に『MRSA感染とその対策』（全日本病院出版会）。

➤ 高橋 龍太郎 氏

東京都健康長寿医療センター研究所前副所長/5団体代表

京都大学医学部をご卒業後、東京都老人医療センター（現・東京都健康長寿医療センター）勤務。その後カナダで研究員として過ごされたの

ち、日本に戻られ、東京都老人医療センター、岩手県沢内村や宮城県鶯沢町などで勤務され、その後、東京都健康長寿医療センター研究所（東京都老人総合研究所）副所長を経て、今年の10月から上川病院（今年の7月に日野市に移転後、「多摩平の森の病院」に名称が変更）に勤務。平成28年4月、第2号「けせんぬま復興アドバイザー」に任命される。

➤ 森 聖二郎 氏

東京都健康長寿医療センター 臨床研究推進センター部長

研究所・老年病態研究チーム・生活習慣病グループ・テーマリーダー（兼務）。病院では骨粗鬆症外来と糖尿病外来を担当。研究所では骨粗鬆症・サルコペニア関連遺伝子の研究に従事。千葉大学医学部昭和58年卒、ルードウィク癌研究所研究員（スウェーデン）、千葉大学講師、東京都健康長寿医療センター内科部長（先端医療）を経て平成21年4月から現職。お茶の水女子大非常勤講師、日本老年医学会骨折治療対策小委員会委員、日本臨床栄養学会雑誌副編集長、バイオバンクジャパン試料等配布審査会委員。

➤ 山崎 律子 氏

(株)余暇問題研究所 代表取締役・主席研究員

東海大学体育学科社会体育学部卒。同大学体育学研究科（大学院）修士課程修了。1984年、(株)余暇問題研究所設立 代表取締役・主席研究員。

日本レジャー・レクリエーション学会常任理事。日本老年行動科学会常任理事。全米レクリエーション・公園協会（NRPA）会員。ワールド・レジャー協会（WL）終身会員。東海大学体育学部同窓会 副会長・

主な著書：現代人とレジャー・レクリエーション（編著）不味堂出版。その場にぴったりの楽しいゲーム100（編著）全国学校給食協会。アメリカの公園・レクリエーション行政（編著）不味堂出版。心の体もすっきり体操シリーズ（編著）ミネルヴァ書房。シニアのレクリエーション活動一支援のヒントーシリーズを編著。DVD りつこ式高齢者レクササイズ メディカ出版。認知症の人のレクリエーション 中央法規出版。

➤ 伊東 美緒 氏

東京都健康長寿医療センター研究所 研究員

千葉大学看護学部卒業。同大大学院博士前期課程修了。東京医科歯科大学大学院博士後期課程修了。看護師、保健師。施設における調査、介護職員への研修、施設からの相談を通じて認知症の方々を見つめ、現在は主に介護施設および在宅における認知症ケアを中心に研究。

➤ 米山 淑子 氏

特定非営利活動法人生き生き介護の会 理事長

日本老年行動科学会常任理事、特定非営利活動法人生き生き介護の会理事長。昭和48年より神奈川県内の特別養護老人ホーム生活指導員として高齢者福祉に携わる。平成4年～平成12年まで都内の施設で施設長を務める。その間、全社協、東京都、都社協等で各種委員を務める。著書は、「思いやりのひとこと一介護するあなたへ」「認知症介護一困る場面の声かけテクニック」など。

➤ 谷口 幸一 氏

東海大学健康科学部特任教授

団塊の世代／1948年生れ

学歴：早稲田大学大学院文学研究科心理学専攻修士課程修了・博士課程満期退学

職歴：現在／東海大学健康科学部特任教授（博士・医学）、臨床心理士

現在の公的委員：公益財団法人・健康・体力づくり事業財団）・運動系部会：専門委員、神奈川県伊勢原市介護認定審査会委員、一般社団法人・神奈川県臨床心理士会会長

地域活動：東海大学健康クラブ（市民の健康づくり事業）運営委員会副会長、東海大学AS研究会（AS：高齢化社会を考える会）主催、早稲田大学心理学会（学内学会）理事・同学会老年学研究部会幹事、日本老年行動科学会常任理事

[主要著書]

成熟と老化の心理学（編者） コレール社 1997

エイジングの心理学（共著） 早稲田大学出版会 1999

高齢者支援のための精神医学（共編者） 診断と治療社 2004

エイジング心理学（共編者） 北大路書房 2007

健康心理学・入門（共著） 有斐閣アルマ 2009

老いところのケア（共編者） ミネルヴァ書房 2010

人を結び、未来を拓く世代間交流(共著) 三学出版 2015.3

高齢者のこころとからだ事典(共編著) 中央法規 2015.9

健康心理学ー心理学と仕事(共著) 北大路書房 2017.

➤ 本田 拓也 氏

東京都健康長寿医療センター研究所 リハビリテーション科 作業療法士

H21年3月 日本リハビリテーション専門学校 卒業。

H21年4月 国立病院機構長野病院 リハビリテーション科 入職。

H22年4月 東京都健康長寿医療センター リハビリテーション科 入職

H24年度 (株)余暇問題研究所と東京都健康長寿医療センターリハビリテーション科で共同開発した「わくわくホームレクササイズ2015」DVDの制作責任者。

➤ 熊木 陽平 氏

東京都健康長寿医療センターリハビリテーション科 理学療法士

H22年3月 群馬大学医学部保健学科理学療法学専攻 卒業

H22年4月 東京都健康長寿医療センター リハビリテーション科 入職

理学療法士、3学会合同呼吸療法認定士

➤ 浅川 和行 氏

東京都八王子市教育支援課就学相談員

玉川大学教育学部卒。東京都の教員として、「通常級」を10年ほど担任し、その後、杉並、昭島、八王子の地域で「特別支援学級」を、その間に「七生特別支援学校(当時は養護学校)」も経験し、都合30年あまり障害児教育に携わってきたベテラン教師。発達障害児の地域連携でもご活躍。昨年度までは、東京都八王子市立第五小学校特別支援学級「みどり学級」教諭、「特別支援教育コーディネーター」。今年の4月1日か

ら、八王子市教育支援課就学相談員として八王子市教育相談センターに勤務。

震災後の同年8月から、児童福祉施設等のお手伝いやスキルアップ研修講師として、度々気仙沼を訪れているパワフルな先生

➤ 菅原 康宏 氏

東京都健康長寿医療センターリハビリテーション科、東京都健康長寿医療センター研究所「福祉と生活ケア研究チーム」)

平成23年3月、震災を機に東京都を中途退職。退職後の2年間は、医療法人社団つくしんぼ会に所属しながら被災地のボランティア。現在、東京都健康長寿医療センターリハビリテーション科および東京都健康長寿医療センター研究所『福祉と生活ケアチーム』に在籍。

「気仙沼支援 医療・福祉関係5団体」事務長。気仙沼市被災地支援コーディネーター（気仙沼市からの公式依頼）。臨床心理士。

障がい者施設、老人医療センター、東京都児童相談センター、都立小児病院などで多彩な職務経験あり。

現所属学会は、日本老年行動科学会、日本公衆衛生学会。

文責：「気仙沼支援 医療・福祉関係5団体」事務長 菅原